

平成26年度 農林水産部主要施策の概要

一般会計 31,944,200千円
特別会計 402,811千円

◆攻めの農林水産業の確立

輸出の拡大～チャレンジスピリットに満ちた経営体への支援～

◇①相手国の輸入条件への対応

★輸出向け「青果物」輸出促進モデル事業 (8,000)

◇②「とくしま食材」の普及

★現地地食文化への「県産食材の融合」実証事業 (1,500)

★海外市場リサーチ「とくしま食材」設置モデル事業 (2,500)

◇③プロモーション等の強化

★「農畜水産物海外輸出チャレンジサポート」事業(上記②を除く) (15,800)

★とくしまブランド輸出強化対策モデル事業 (5,200)

★県産材輸出促進事業 (5,000)

生産力・販売力の強化～中核的経営体・系統への支援～

◇①増産対策

★「阿波とん豚」増産体制強化事業 (10,000)

★とくしま農林水産「元気な産地」育成事業(「生産力の増強」) (14,700)

★森林整備加速化・林業飛躍事業 (1,084,000)

★A級材増産対策強化事業 (91,000)

◇②ブランド力強化対策

★「食の宝島とくしま」パワーアップ事業 (17,500)

★ひろがる「とくしまブランド」戦略事業 (50,000)

★「すだく」活用とくしま発信事業 (24,500)

★住みたい「徳島すぎの家」づくり支援事業 (8,000)

★県産材ブランドアップ事業 (6,500)

◇③生産基盤の強化

★農業構造改革支援基金積立金(農地中間管理機構運営基金) (120,000)

★規模拡大による「もうかる農業」サポート事業 (274,000)

★国営総合農地防災事業負担金(吉野川下流域地区・那賀川地区) (2,250,806)

★農林水産業生産基盤の整備 (3,619,003)

◆災害・被害に強く環境に優しい農山漁村の実現

◇①地震対策

★災害に強いとくしまづくり地籍調査事業 (1,000,000)

★国土地改良施設耐震整備計画策定事業 (10,000)

★緊急輸送道路を補完する農道・林道の整備 (2,002,172)

★海岸・漁港の地震・津波対策 (642,201)

◇②台風等自然災害対策

★治山・地すべり防止など農地・林地の防災・減災対策 (2,663,640)

◇③鳥獣被害対策

★獣害に立ち向かう農山村づくりモデル推進事業 (11,000)

★鳥獣被害防止総合対策事業 (164,200)

(単位:千円)

地産地消の推進～小規模・兼業経営体への支援～

◇①地元農林水産物の消費拡大及び利用促進

★県産地産消費拡大プロジェクト事業 (8,000)

★とくしま食育推進事業 (2,012)

★先駆的木造公共施設整備事業 (121,000)

◇②県産米の新たな需要創出への展開

★新たな徳島米需要拡大支援事業 (1,600)

成長分野への支援～本格的成長実現に向けた対応～

◇①6次産業化・農工商連携対策

★6次産業化・トータルサポート推進事業 (23,000)

★6次産業化・農工商連携「支援事業」 (14,000) ※1

◇②担い手確保・育成対策

★とくしま農林水産「元気な産地」育成事業(「人材の育成」) (7,331)

★林業通年就業モデル事業 (1,000)

★新規就業総合支援事業 (310,500)

◇③研究開発・新技術の普及

★新開発技術導入促進モデル事業 (20,000) ※2

★「とくしまの活魚」小ロット輸送実証事業 (2,000)

◇④農林水産業への経営支援

★とくしま明日の農林水産業づくり事業 (200,000) ※1、2を含む

★野菜経営安定対策事業 (150,400)

◇⑤多面的機能保全対策

★多面的機能支払交付金事業(日本型直接支払制度) (260,000)

★耕作放棄地再生放牧牛活用モデル事業 (1,500)

◇⑥森林機能強化対策

★未来へつなぐ森林づくり事業(基金造成150,000千円を含む) (176,400)

★とくしま県有林化推進事業(県有林県行造林事業特別会計) (24,160)

★「とくしま県版保安林」整備管理事業費 (4,800)

★とくしま豊かな森づくり推進事業 (17,775)

◇⑦再生可能エネルギー導入支援対策

★海洋自然エネルギー導入支援事業 (3,500)

平成26年度 農林水産部主要施策の概要

～TPP等グローバル化に向けた対応～

◆攻めの農林水産業の確立

輸出の拡大 ～チャレンジスピリットに満ちた経営体への支援～

単位：千円

◇①相手国の輸入条件への対応

- ・**新欧米向け「青果物」輸出促進モデル事業** 8,000
特別な検疫条件が設定されている欧米に向けて、柑橘類等の青果物の輸出を図るため、生産園地作りや輸送に対応した品質保持技術を確立する。

◇②「とくしま食材」の普及

- ・**新現地食文化への「県産食材の融合」実証事業** 1,500
「とくしまブランド海外協力店等による現地食文化にあったメニューづくりの実証を行う。
- ・**新「海外市場リサーチショップ」設置モデル事業** 2,500
重点輸出国・地域の百貨店・量販店に「海外市場リサーチショップ」を設置し、消費動向や課題抽出等の調査研究を行う。

◇③プロモーション等の強化

- ・**「農畜水産物海外輸出チャレンジサポート」事業**（上記②を除く） 15,800
農林水産業の活性化を図るため、生産者や事業者が輸出に取り組む際に抱える課題をサポートする体制を整備し、新たな海外での販路開拓を促進する。
- ・**とくしまブランド輸出強化対策モデル事業** 5,200
本県農林水産物等の認知度向上や販路拡大を図るため、重点輸出国・地域等において市場調査や現地での商談会等を展開し、輸出拡大を図る。
- ・**県産材輸出促進事業** 5,000
県産材の販路拡大や効果的な輸出を促進するため、海外モデルハウスへの県産材の供給や輸出に関する情報提供及びサポート等により、輸出体制の整備を図る。

生産力・販売力の強化 ～中核的経営体・系統への支援～

◇①増産対策

- ・**新「阿波とん豚」増産体制強化事業** 10,000
畜産研究課が開発した、遺伝子レベルでイノシシ肉の特徴を持った「阿波とん豚」の増産体制を強化し、安定的な生産及び販売促進を図る。
- ・**とくしま農林水産「元気な産地」育成事業**（生産力の増強） 14,700
もうかる農林水産業を実現し、本県農林水産業を魅力ある成長産業とするため、生産力の増強（増産）を支援する。
- ・**森林整備加速化・林業飛躍事業** 1,084,000
「森林整備加速化・林業飛躍基金」を活用し、境界の明確化や路網、林業機械、木材加工施設、木造公共施設の整備などを一体的に実施する。
- ・**新A級材増産対策強化事業** 91,000
主伐にも対応できる先進林業機械の導入や路網整備を促進するとともに、需要先に合わせた選別・直送などの県産材の新たな流通体制モデルを構築する。

◇②ブランド力強化対策

- ・**新「食の宝島とくしま」パワーアップ事業** 20,000(商工労働部予算2,500含む)
大都市圏における「とくしまブランド」の認知度向上・販路開拓等を促進するため、大都市圏の見本市や商談会への出展を支援する。
- ・**ひろがる「とくしまブランド」戦略事業** 50,000
「もうかる農林水産業」の実現を図るため、農林水産物の供給力向上、「新鮮 なっ! とくしま」号によるPR等、生産から流通販売の取組みを一体的に展開する。
- ・**新「すだちくん」活用とくしま発信事業** 24,500
県産農林水産物や本県の知名度の向上、とくしまファン獲得を図るため、「阿波おどり」との連携等による効果的な全国プロモーションを展開する。
- ・**住みたい「徳島すぎの家」づくり支援事業** 8,000
県内外で住宅や店舗等に県産材利用を促進するため、「徳島すぎの家づくり協力店」が新築や改修等を行う際、施主に対して県産農林水産物等を提供する。
- ・**県産材ブランドアップ事業** 6,500
大消費地での県産材の需要拡大を推進するため、五輪施設への県産材利用の可能性調査や首都圏等での展示商談会等への出展等により販路拡大を図る。

◇③生産基盤の強化

- ・**新農業構造改革支援基金積立金（農地中間管理機構運営基金）** 120,000
新たに整備される「農地中間管理機構」の業務並びに事業実施に必要な資金を確保するため、運営基金を造成する。
- ・**新規模拡大による「もうかる農業」サポート事業** 274,000
「農地中間管理機構」による地域農業の担い手への農地集積を円滑に推進し、農業経営の安定化を図る。
- ・**国営総合農地防災事業負担金** 2,250,806
吉野川下流域地区及び那賀川地区における、農業用水の水質悪化等を改善し、良質な農業用水を安定的・効率的に供給するため、本事業を促進する。
- ・**農林水産業生産基盤の整備** 3,619,003
「とくしまブランド」の農作物を効率的・安定的に生産するため、農地、農道、用排水路等の農業生産基盤や木材搬出を進めるため、基幹となる林道等に加え、作業道を有効に組み合わせた総合的な林内路網を整備する。また、効率的な漁業を支援するため、漁港及び周辺環境の整備と藻場や増殖場などの漁場を整備する。

地産地消の推進 ～小規模・兼業経営体への支援～

◇①地元農林水産物の消費拡大及び利用促進

- ・**新地産地消拡大プロジェクト事業** 8,000
地産地消の推進を図るため、新たに病院食・介護食への県産農畜水産物の供給システムの構築を行うとともに、産直市の集客力向上につながる企画提案などの取組みを推進する。
- ・**とくしま食育推進事業** 2,012
食育に関する推進体制の強化とキャンペーン活動等を展開し、広く県民運動として食育の推進を図る。
- ・**先駆的木造公共施設整備事業** 121,000
県産材の利用拡大を推進するため、公共施設において県産材を利用した木造化、木質化を支援する。

◇②県産米の新たな需要創出への展開

- ・**新たな徳島米需要拡大支援事業** 1,600
県産米の需要拡大や品質・収量向上を図るため、米や米粉の新たな用途開拓に向けた実証や飼料用等に適した水稻新品種・新技術の導入普及に向けた実証を行う。

成長分野への支援 ～本格的成長実現に向けた対応～

◇①6次産業化・農工商連携対策

- ・**6次産業化トータルサポート推進事業** 23,000
生産から消費までの連携コーディネート、経営能力の強化支援及び地域資源を活用した商品づくりを支援する。
- ・**「6次産業化・農工商連携」支援事業 ※1** 14,000
6次産業化や農工商連携を促進するため、必要な機械施設の導入整備に支援する。

◇②担い手確保・育成対策

- ・**とくしま農林水産「元気な産地」育成事業（人材の育成）** 7,331
もうかる農林水産業を実現し、本県農林水産業を魅力ある成長産業とするため、経営感覚に優れた人材（担い手）育成を支援する。
- ・**林業通年就業モデル事業** 1,000
閑散期や雨天時における林業従事者の就業機会を創出するため、他業種の業務にも従事できるよう支援する。
- ・**新規就農総合支援事業** 310,500
青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間（2年以内）及び就農後（5年以内）に給付金を給付する。
- ・**次世代林業を担うプロフェッショナル養成事業** 15,000
新規就業者に対し、資格の習得と段階的な技術向上を図る体系的な研修を実施する。

◇③研究開発・新技術の普及

- ・**新開発技術導入促進モデル事業 ※2** 20,000
農林水産総合技術支援センター等で開発された新技術のモデル的導入を支援する。
- ・**「とくしまの活魚」小ロット輸送実証事業** 2,000
大消費地市場における多様なニーズに対応するため、「小ロットで高品質な状態」で出荷輸送する技術の開発・実証実験を行い販路拡大を図る。

◇④農林水産業への経営支援

- ・**とくしま明日の農林水産業づくり事業（※1、2を含む）** 200,000
地域農林水産業の発展に資するため、地域の動向を踏まえつつ、県単独によるきめ細やかな農林水産業の振興策を講ずる。
- ・**野菜経営安定対策事業** 150,400
野菜価格が保証基準額以下に低落した場合に生産者に補給金を交付し、生産者の経営安定並びに消費地への安定供給を図る。

◆災害・被害に強く環境に優しい農山漁村の実現

◇①地震対策

- 災害に強いとくしまづくり地籍調査事業 1,000,000
「津波浸水被害関連区域」、「中央構造線直下型地震関連区域」に「山地災害関連地域」を加えた「防災・減災関連の重点エリア」を対象に、市町村が実施する地籍調査を積極的に支援する。
- 新土地改良施設耐震整備計画策定事業 10,000
ため池等の土地改良施設における「耐震診断」の結果を踏まえ、計画的な耐震対策を推進するため、「耐震整備計画」を策定する。
- 進化する津波・塩害対策農業版BCP推進事業 4,400
農業版BCPをより効果的なものとし、南海トラフ巨大地震による津波被害からの早期復旧復興を図るため、体制整備や耐塩性試験等の実証実験を行う。
- 緊急輸送道路を補完する農道・林道の整備 2,202,172
基幹となる農道・林道を整備し、輸送流通体系の改善及び経営の合理化を図ると共に、地震発災時の緊急輸送路及び避難路を確保する。
- 海岸・漁港の地震・津波対策 642,201
「徳島県三連動・活断層地震対策行動計画」に基づき、漁港や漁港海岸における保全施設の改良、耐震調査を実施する。

◇②台風等自然災害対策

2,663,640

台風・豪雨等による荒廃林地の復旧、山地災害の未然防止や地すべり防止区域における被害の防止・軽減対策を実施するとともに、高潮や津波、波浪等による被害から人命や国土を守るため、堤防や護岸等の施設整備を行う。また、流域の開発等による状況変化により、湛水被害が頻発する地域において、排水施設を整備することにより、被害の発生を未然に防止する。

◇③鳥獣被害対策

- 鳥獣被害防止総合対策事業 164,200
野生鳥獣による農作物等への被害を防止するため、地域協議会等が実施する取組みを総合的に支援する。
- 獣害に立ち向かう農山村づくりモデル推進事業 11,000
鳥獣被害の総合的対策に取り組むモデル集落の育成、サルの効果的な捕獲対策等の実施や、捕獲した野生鳥獣のジビエとしての利活用等を促進する。

◇④家畜伝染病対策

- 高病原性鳥インフルエンザ防疫体制強化事業 2,838
国内へのウイルス侵入の原因と考えられる「渡り鳥」の監視体制の強化を図るとともに、県内発生時に備えた防疫体制を強化する。

◇⑤多面的機能保全対策

- 新多面的機能支払交付金事業 260,000
農業用水路、農道、農地等が有する機能を維持・保全するため、農業者等の組織で行う保管理活動や施設の長寿命化活動に対して支援する。
- 新耕作放棄地再生放牧牛活用モデル事業 1,500
耕作放棄地の解消、自給飼料生産基盤の確保及び肉用牛経営を維持発展させるため、地域の生産組合等が実施する耕作放棄地への和牛放牧支援を行う。

◇⑥森林機能強化対策

- ・**新未来へつなぐ森林づくり事業** 176,400
森林の有する重要な水資源及び県土の保全機能の維持増進を図るため、
県有林化等推進基金を造成し、森林の取得による「県有林化」を推進する。
- ・**新とくしま県有林化推進事業**（県有林県行造林事業特別会計） 24,160
適正な森林管理の推進及び森林の持つ公益的機能の高度発揮を図るため、
徳島県県有林化等推進基金等を活用し、取得による県有林化を行う。
- ・**新「とくしま県版保安林」整備管理事業** 4,800
公益的機能の高い重要な地域を管理するため、「とくしま県版保安林」の
計画的な指定・整備を行うとともに、監視活動を強化する。
- ・**とくしま豊かな森づくり推進事業** 17,775
水源をはじめとする環境や防災面で重要な森林を、県民共通の財産として
保全を図るため、市町村等による森林取得や広葉樹林化を支援する。

◇⑦再生可能エネルギー導入支援対策

- ・**新海洋自然エネルギー導入支援事業** 3,500
県民環境部と連携を図り、漁業調査船が蓄積する「流向、流速」等の
海洋観測データの解析を実施する。
- ・**新かんがい力強化ソーラー発電活用モデル事業** 231,000
太陽光発電施設を整備し、その発電収益を地域農業に活用するモデル的な
取り組みを行う。

平成26年度 農林水産部主要施策の概要 (6月補正)

経済・雇用対策

単位：千円

◇①農林水産業の競争力強化・六次産業化の推進

- ・**畜産ブランド化推進モデル調査事業** 3,000
EPA合意やTPP交渉の進展に備え、将来にわたり足腰の強い畜産業を推進するために、畜産ブランド化の方向性やメリットについて、畜産農家自らの意向を踏まえ、経営転換モデルの構築を行い、経営向上支援対策の推進を図る調査を行う。
- ・**「ネクストアジア市場開拓」ハラール対策事業** 1,500
約16億人の巨大市場であるイスラム圏への食品の輸出拡大等を推進するため、「ハラール対応」に向けたセミナーの開催や体制整備の支援を実施するとともに、ハラール対象国でのテストマーケティングを行う。
- ・**阿波尾鶏海外輸出等体制整備事業** 76,092
「阿波尾鶏」の海外輸出量及び出荷羽数を増加するため、食鳥解体処理の効率化、食感が優れたムネ肉加工品の製造等に向けた処理施設を整備する。
- ・**魚醤生産のための設備整備支援事業** 67,826
これまで商品にならなかった魚介類の活用を図るため、漁業者と水産エキスの製造や流通ノウハウをもつ事業者が連携し、高度な技術の活用により、付加価値の高い「魚醤」を開発・製造するための設備を整備する。
- ・**肉用鶏生産の収益性を高めるLED光線管理技術の実証研究事業** 3,289
「光」に敏感な鶏について、鶏舎内の光線管理により肉用鶏生産の収益性を高めるため、異なる波長と照度によるLED光線を照射し、育成への効果を検証する。

◇②地域経済好循環の実現を図るモデル的取組み

- ・**薬用植物を活用した生薬・健康茶生産事業** 50,000
県西部の中山間地域や耕作放棄地で、生薬や健康茶製品の原料となる薬用植物の増産体制を構築するとともに、これらを細断・乾燥したものを、高品質かつ安定的に出荷するため、保管用の低温倉庫を整備する。

- ・新天然木極薄シートを活用した地域経済活性化事業** 45,000
 林業所得の向上や、新規雇用の創出による地域経済の活性化を図るため、木材の新規用途として注目されている木材薄型シートを増産する新たな製造ラインを整備する。
- ・新徳島型次世代トマト生産システム開発事業** 50,000
 トマト産地の強化と担い手の育成のため、低コスト・省エネ栽培による高収益型経営を実現するモデルハウス機能を有した「徳島型次世代トマト生産システム」を整備する。
- ・新産直市・健康食堂の整備による地域ブランド産品創出事業** 50,000
 「地域ブランド産品」の創出を図るため、特色のある農産物や吉野川高校及び生産者団体等によって開発された6次化商品等について、流通の拠点となる「産直市」、健康志向に対応したメニューを提供する「健康食堂」等を整備する。

安全・安心対策

- ・高病原性鳥インフルエンザ初動防疫強化事業** 15,280
 本年4月、熊本県で発生した高病原性鳥インフルエンザに対する防疫対応を踏まえ、より迅速な初動防疫体制を構築するため、初動防疫に必要な資材を確保する。

宝の島・とくしまの実現

- ・鳥獣被害防止総合対策事業** 5,000
 サルの特性に応じた適切かつ有効な被害対策の知識の普及やサル対策を実践する技術者育成の研修会を開催するとともに、サル、シカ、イノシシの被害対策を地域で進めるため、モデル的に緩衝帯を整備し、その効果を実証する。